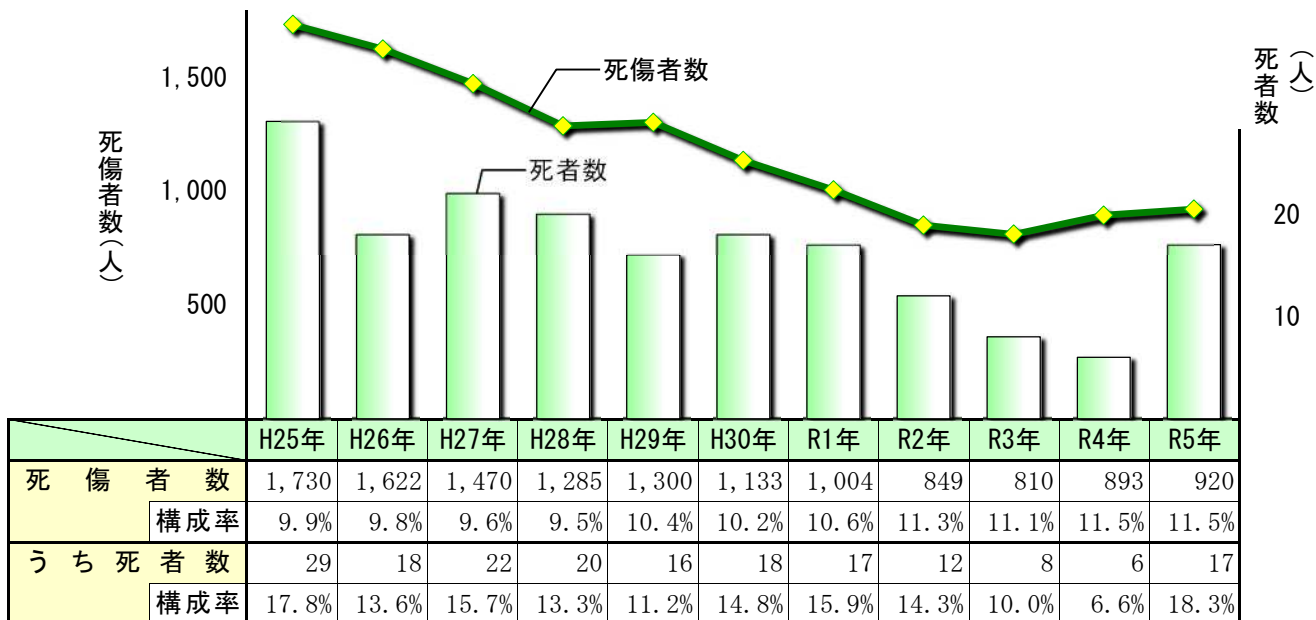


# 第8

## 自転車に関係した交通事故

### 1 推移(平成25年～令和5年)

死傷者数は令和3年まで減少傾向で推移しましたが、令和4年から2年連続で増加しました。  
死者数は令和元年から4年連続で減少しましたが、令和5年は増加しました。



※1 「死者数」は「死傷者数」の内数である。

※2 「構成率」は、全交通事故(死傷者数、死者数)に占める割合である。

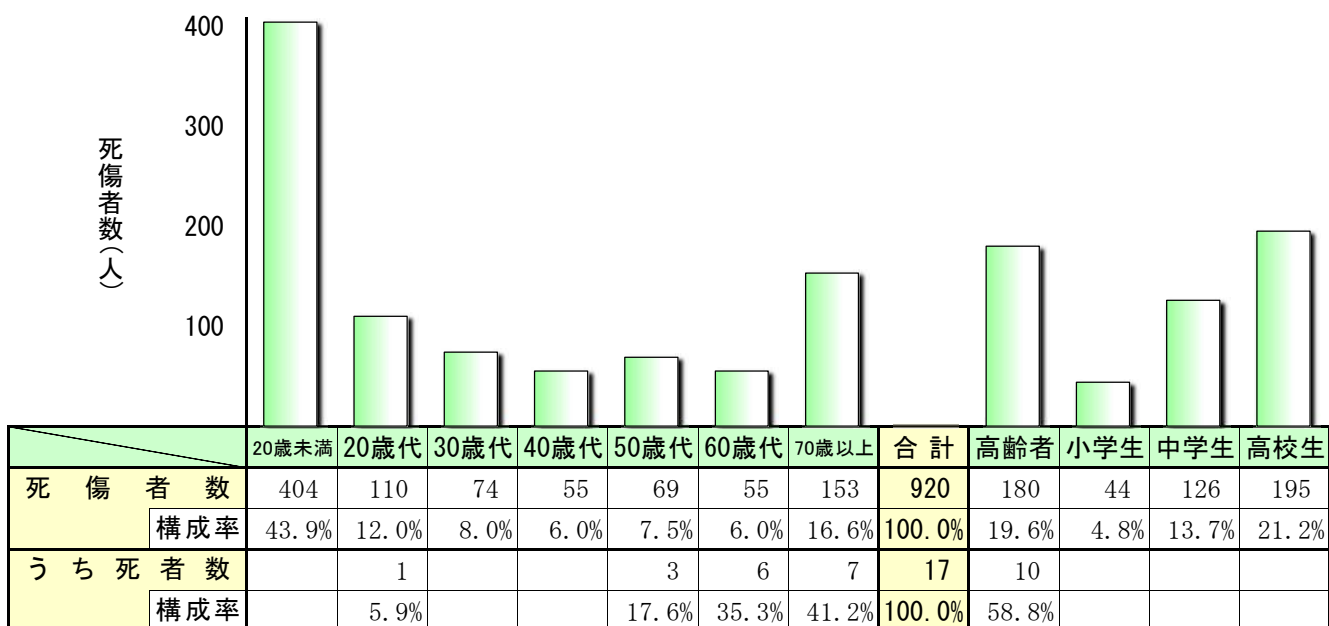
### 2 死傷者数

#### (1) 年齢層・学齢別

年齢層別では「20歳未満」が43.9%を占め最も多く、次いで「70歳以上」となっています。

学齢別では「高校生」が21.2%で最も多くなっています。

死者数では「高齢者」が58.8%を占めています。

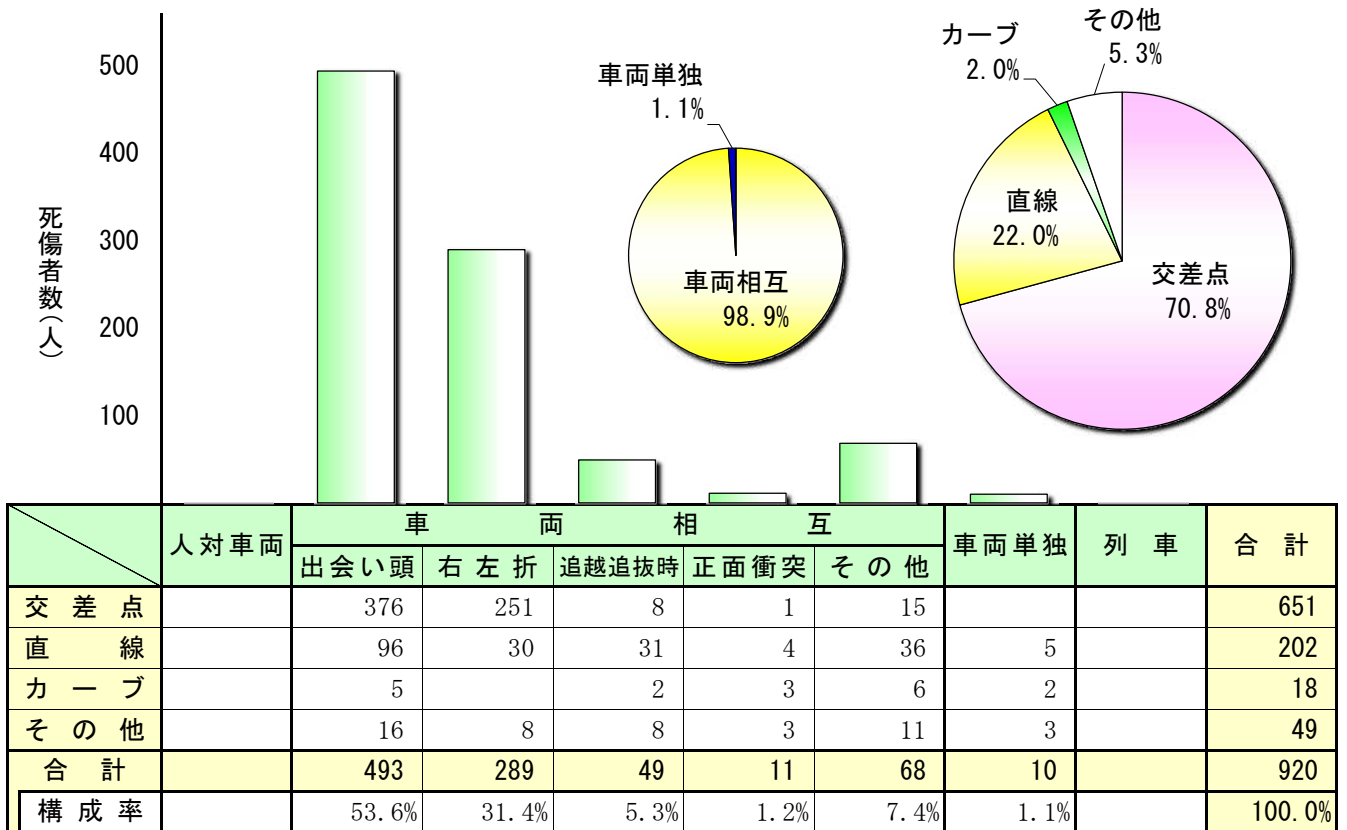


※1 「高齢者(65歳以上)」、「小学生」、「中学生」、「高校生」は内数である。

※2 「構成率」は、自転車の総数(死傷者数、死者数)に占める割合である。

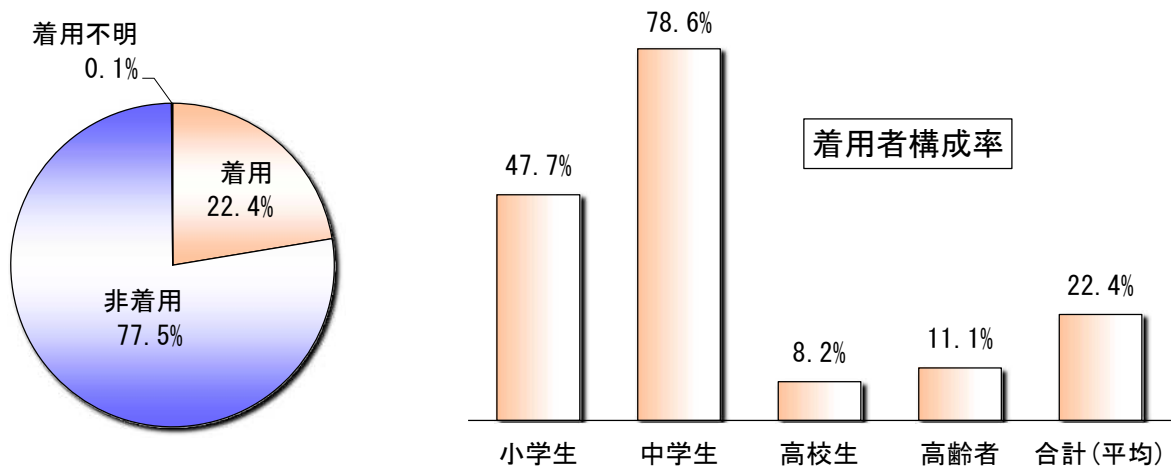
### (2) 道路形状・事故類型別

道路形状別では「交差点」が70.8%を占め最も多く、次いで「直線」となっています。  
 事故類型別では「出会い頭」が最も多く、次いで「右左折」となっています。  
 道路形状別事故類型別では「交差点の出会い頭」が最も多くなっています。



### (3) ヘルメット着用・学齢等別

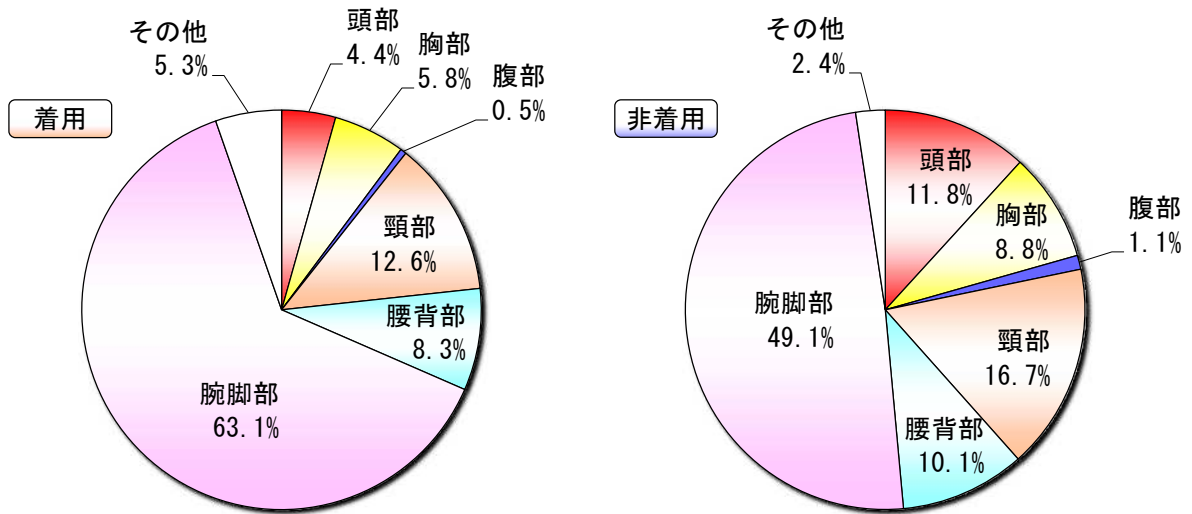
ヘルメット着用別では「非着用」が77.5%を占め、「着用」は22.4%となっています。  
 学齢別の着用率では「中学生」が78.6%と高く、「小学生」は47.7%、「高校生」は8.2%で、高校生は平均(22.4%)以下となっています。



	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計(平均)	構成率
着 用	21	99	16	20	50	206	22.4%
非 着 用	23	27	178	160	325	713	77.5%
着用不明			1			1	0.1%
合 計	44	126	195	180	375	920	100.0%
着用構成率	47.7%	78.6%	8.2%	11.1%	13.3%	22.4%	22.4%

(4) ヘルメット着用・主な損傷部位別

着用では「腕脚部」が63.1%で最も多く、次いで「頸部」、「腰背部」となっています。  
 非着用では「腕脚部」が49.1%で最も多く、次いで「頸部」、「頭部」となっています。  
 頭部損傷の構成率を比較すると、「非着用」は「着用」の2.7倍高くなっています。

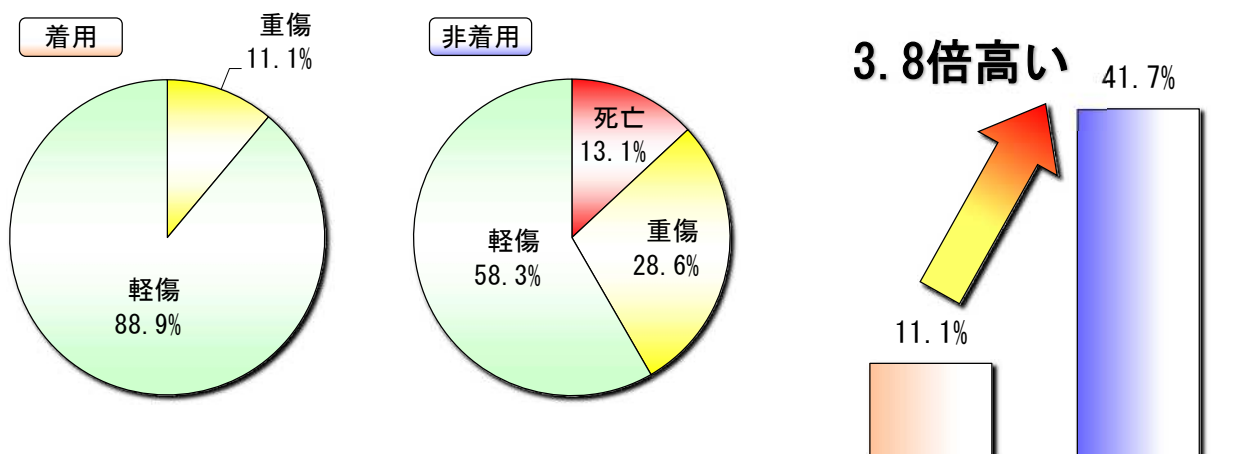


	頭部	胸部	腹部	頸部	腰背部	腕脚部	その他	合計
着用	9	12	1	26	17	130	11	206
非着用	84	63	8	119	72	350	17	713
着用不明		1						1
合計	93	76	9	145	89	480	28	920

※ 上記グラフに「着用不明」は含まない。

(5) 頭部損傷のヘルメット着用別死亡重傷率比較

着用では「軽傷」が88.9%で最も多く、「重傷」が11.1%、「死亡」はありません。  
 非着用では「軽傷」が58.3%で最も多く、「重傷」が28.6%、「死亡」が13.1%となっています。  
 死亡重傷率で比較すると、「非着用」は「着用」の3.8倍高くなっています。



	頭部損傷			合計	死亡重傷計	
	死亡	重傷	軽傷		率	
着用		1	8	9	1	11.1%
非着用	11	24	49	84	35	41.7%
合計	11	25	57	93	36	38.7%

頭部損傷の死亡重傷率

※1 「死亡重傷率」= (死者数+重傷者数) ÷ 死傷者総数 × 100  
 ※2 上記表、グラフに「着用不明」は含まない。